

## 情勢報告（平成28年3月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

### シシトウ新規栽培希望者講習会の開催



栽培希望者への講習風景

2月26日、JA土佐れいほくシシトウ部会では大豊町の農工センターでシシトウの栽培希望者に対して講習会を開催し、6名の参加者がありました。

講習会ではJAが苗の購入や出荷方法、また、生産部会組織について説明し、普及所は基本的な栽培管理について説明しました。

参加者からは、「栽培準備にかかる金額」や「集荷、パック詰めへの委託」「管理機の貸し出しはあるか」といった経費や資材、機材について質問がありました。

今後、普及所では新規栽培者に対し重点的に指導をしていきます。

### ユズの剪定講習会を行いました



剪定講習会の様子(中村大王)

2月27日に大豊町大砂後地区、3月2日に同町中屋地区、3日に土佐町高須地区、10日に大豊町中村大王地区でユズの剪定講習会を行い、JA土佐れいほく青果柚子部会および無農薬柚子部会員59人の参加がありました。休日に開催したこともあり、兼業農家の参加もみられました。今年は裏年になることが予想されるため樹勢を損なわないように軽めの剪定にとどめました。参加者からは「どの枝を残せばよいか」、「果実がなるのはどの枝か」、「切り口はどうしたらよいか」といった質問が多く出されました。

剪定講習会は終わりましたが、今後も普及所は、新・改植者を中心に剪定の個別指導を行っていきます。

### 大豊町トマト生産者が組織化に向けて協議



組織化メンバーが集った  
現地検討会の様子

3月4日、大豊町の有機栽培トマト生産者を中心とする有志約10名が集い、組織化に向けて協議を行いました。

組織は、トマト栽培技術の相互研鑽や有利販売による経営安定を目的に活動していく予定であり、会では役員を選出や規約の作成、活動計画について協議しました。

普及所からは、規約見本等資料の準備や役員が決まるまでの会の進行、役員選出後は組織化にあたっての助言を行いました。

参加者からは、「本年の目標や課題を、栽培終了時には取り組み結果を検討してはどうか」、「新たな販路獲得のため、大豊に来てもらう企画ができないか」などの意見が出ました。

会は今後、定期的で開催し、組織設立と目的に向けた活動を実施していく予定です。